

JATS-NEXT 九州地方会活動報告

2024年8月1日-2日の日程で、胸部外科学会九州地方会が福岡市で産業医科大学第2外科学講座 田中文啓先生の会頭により開催されました。我々JATS-NEXT九州の企画として、2日の朝一番の枠を頂き『現代の外科医が直面する指導とハラスメントの境界』と題したセッションを行いました。企画の概要としては今年度より医師の働き方改革も本格的に始まったこのタイミングで指導する側、指導を受ける側の全ての外科医が指導とハラスメントについて改めて考える機会としたいとの思いから JATS-NEXT 委員、コアメンバー全員で立案し少しずつ準備を進めてきました。

前もって胸部外科学会九州地方会の会員 1012 人にメールアンケートを行い、214 人(21%)の回答を頂きました。回答結果からは指導する側、される側に意識の乖離がある事が分かり、これらのデータを基に株式会社健康企業 代表・医師・労働衛生コンサルタントであり福岡産業保健総合支援センターの亀田 高志先生にご登壇、ご講演頂きました。先生の30年近くになるご経験から、ハラスメントの定義から個別の事案まで丁寧に講演頂き、参加頂いた先生方全員にとって大変有意義な時間になったものと思います。また時間が超過してしまう程の反響を頂き、改めてこの分野に対する関心が高まっている事と実感したとともに、ハラスメントへの対応が現代の外科医が習得すべきスキルの一つとなってきたと感じました。

これからも引き続き、3領域の外科医を惹きつけ、JATS-NEXTの理念にある次世代の育成に沿う様な企画を考えていけたらと思います。

最後に、ご協力頂きました産業医科大学 第2外科 田中文啓先生、窓口となって下さった准教授 黒田 耕志先生、ご登壇頂きました亀田 高志先生、アンケートにご回答頂いた胸部外科学会九州地方会の会員の皆様にこの場を借りて改めて深謝申し上げます。

JATS-NEXT 九州メンバー 一同

